

日本教育公務員弘済会長野支部（長野教弘）

私たちは「最終受益者は子どもたち」の理念のもと
教育振興事業・福祉事業・共済事業を進めています



1

教育公務員弘済会の歴史と使命

日本教育公務員弘済会（日教弘）は、1952年（S27）創立の歴史と伝統を持つ公益法人です。長野支部は、翌1953年（S28）に創立され、70年を超える歴史を持つに至っています。

教職員の助け合いの輪を広げて～共済性～

戦後の復興もままならない頃、「教職員が心おきなく教壇に立つために、毎日の生活を送る上で、病気・怪我・死亡等で心を悩ますことがないようにすること」が必要との考えに基づき、教職員だけが低廉な保険料で加入できる「教弘保険」を提供する共済事業を行う組織として日教弘は発足しました。

現在では、各種祝金や宿泊補助、人間ドック補助などの福祉事業も行い、教職員に安心を届け、全国で約75万人の会員を擁する助け合い組織として発展してきました。

最終受益者は子どもたち～公益性～

2012年（H24）4月、内閣府から公益財団法人の認定を受け、以来、公益財団法人としての使命を果たすべく、「最終受益者は子どもたち」の理念のもと、様々な教育振興事業を展開しています。

長野支部では、毎年およそ1億円の予算により、教職員への福祉事業に加え、高校生や大学生に対する奨学事業や小中学校への図書贈呈、教職員の研究活動への助成、教育文化事業への助成などの教育振興事業を行っています。これらの事業は先生方が加入される「教弘保険」の契約者配当金を原資として行われています。

教職員の皆さま・子どもたちとともに

共済事業の70年以上にわたる提携会社であるジブラルタ生命(株)のライフプランコンサルタント(LC)は、学校現場を訪問させていただき、教職員の皆さまのライフプランに合った保険を紹介するだけでなく、長野教弘の参事とともに弘済会の各種事業についての情報提供も行っています。



2025年度、長野教弘では教育振興・福祉・共済の3つの分野において、以下のような内容で事業を行います。内容の詳細は、事業一覧リーフ、HPにある要項・規程で確認してください。

教育振興事業

Point
1

奨学事業 未来を担う学生・生徒への奨学資金の支援

- ①貸与奨学金（大学生等へ無利子の奨学金貸与
・年間25万円以内で最大100万円を一括貸与）
- ②大学生予約型給付奨学金（5名に月額3万円を上限4年間給付）
- ③高校生給付奨学金（10万円を270名に給付）



Point
2

教育研究助成事業 学校・個人・団体による教育研究活動への支援

- ④学校研究助成（学校単位の研究論文に8万円を上限に予算内で助成）
- ⑤個人研究助成（個人の研究論文に5万円を上限に予算内で助成）
- ⑥教育団体等研究大会助成（各種研究大会に50万円を上限に予算内で助成）



Point
3

教育文化助成事業 教育文化の向上を目指して

- ⑦読書活動助成（1校5万円分の図書贈呈・今年度は南信地区の小学校と特支小学部対象）
- ⑧学校文集(詩集)助成（学校単位の文集作成に1校1万円）
- ⑨ボランティア活動助成（年間5回の活動に1校1万円）
- ⑩地域連携教育助成（地域とのつながりの中で教育活動を行う10校(団体)に各10万円）
- ⑪芸術鑑賞助成（各種コンサート・演劇等への招待）



これらの事業へは教弘保険への加入とは関係なくどなたでも申請できます
③～⑪の事業はすべてHPにある入力フォームからの申請となります



福祉事業

- ①結婚祝金（1万円・申請は2年以内）
- ②出産祝金（お子様1名に1万円・申請は2年以内）
- ③入学祝金（大・短・専・高専は1万円、
高・高等専修・小は5千円、申請は2年以内）
- ④30歳誕生祝（5千円相当のギフトカード贈呈 ※申請不要）
- ⑤介護見舞金（加入後1年以上で申請可・期間により1万円～2万円）
- ⑥宿泊補助（1人1泊3千円・年5泊以内・被扶養者（小学生以上）も利用可）
- ⑦人間ドック補助（受診時62歳以上・費用9千円を超える場合に年1回1万円以内）
- ⑧友の会（退職会員の活動に年間200万円）
- ⑨損保事業（東京海上日動火災と提携・まなびやスーパープラン
・フルガード・ロングウェイサポート・団体自動車保険）
- ⑩結婚相談サポート事業（イオン子会社ツヴァイと提携）



新規事業!

①～⑦は教弘保険月掛金3,000円以上、またはユース教弘保険10口以上の加入者が対象です
福祉事業についてはWeb申請ではありません

共済事業

生命保険事業…ジブラルタ生命保険(株)と提携

- 教弘保険（65歳まで同じ保険料で継続でき、その後は、
最長80歳まで継続可能な「新教弘保険K型」に加入が可能
- この他に新教弘医療保険・新教弘介護保証付終身保険・外貨建て個人年金保険等を提供



3 2024年度の長野教弘の助成実績

奨学事業

- ★貸与奨学金：31名に2,600万円
- ★高校給付奨学金：10万円を270名に
- ★大学給付奨学金(予約型)：毎月3万円×4年間を5名に

教育研究助成事業

- ★学校研究助成：66校に296万円
- ★個人研究助成：85名に196万円
- ★教育団体等研究大会助成：20団体に208万円

教育文化助成事業

- ★読書活動助成：90校に447万円
- ★地域連携助成：10校に97万円
- ★ボランティア活動助成：387校に387万円
- ★学校文集助成：56校に56万円
- ★芸術鑑賞助成：16公演に840名招待し498万円

福祉事業

(2025年1月末現在)

- ★結婚祝金：85件に85万円
- ★入学祝金：469件に337万円
- ★宿泊利用補助：182件に55万円
- ★出産祝金：155件に155万円
- ★介護見舞金：2件に3万円
- ★人間ドック補助：374件に373万円

◆事業の詳細を知る

事業の詳細については「2025年度教育振興・福祉事業一覧」または長野教弘HPの「要項・規程」をご覧ください。不明な点は、教弘事務局または地区担当参事、教弘学校担当LCにご相談ください。

【長野教弘事務局】 TEL:026-224-0611 E-mail:nagano@nikkyoko.or.jp

【長野教弘HP】 URL:https://www.nagano-kyoko.jp

【日教弘HP】 URL:https://www.nikkyoko.or.jp

長野教弘HP⇒



◆事業に申請する

各種事業への申請は、事業一覧、HPにある要項・規程をご確認の上、教育振興事業についてはHP上の申請フォームに入力後に印刷・押印して郵送、福祉事業については申請用紙に記入して郵送して下さい。芸術鑑賞助成は入力フォームまたはQRコードからの入力のみで申し込みが完了します。

◆日教弘クラブオフ

「教育の振興」という日教弘の目的と事業に賛同される方は、会員としての加入申し込みをいただくことができます。会員になられた方には会員証をお送りします。このカードには福利厚生サービスとして「日教弘クラブオフ」の利用証が付帯され、宿泊施設・グルメ・スポーツクラブ・映画館などの割引が受けられます。

ご入会はこちら⇒



5 長野教弘の事業・申請については担当の参事がご案内します

教職員の皆さまに日教弘長野支部の活動をご理解いただき、各種事業の情報をお届けするため、以下の6名の参事が各学校を訪問させていただいております。各種事業の詳しい内容や申請方法などについて遠慮なくご相談ください。

湯本 武利 (北信担当)

清水 稔 (北信担当)

原沢 浩 (東信担当)

池田 秀司 (中・南信担当)

岩瀬 晴雄 (南信担当)

栗山 嘉章 (中信担当)



6 教育界のオール組織による役員・運営体制

役員組織 長野教弘の役員体制はオール教育界の代表の皆さんで構成されています。

顧問(2)	長野県教育委員会教育長	長野県市町村教育委員会連絡協議会会長
支部長(1)	日本教育公務員弘済会長野支部長	
副支部長(4)	長野県高等学校長会	長野県校長教頭組合
	長野県高等学校教職員組合	長野県教職員組合
専任幹事(1)	日本教育公務員弘済会長野支部専任幹事兼事務局長	
幹事(5)	長野県教育委員会学びの改革支援課	長野県教職員組合
	長野県公立小中学校事務研究会・長野県教職員組合事務職員部	
	長野県高等学校教職員組合	長野教弘友の会
監査(2)	長野県公立小中学校事務研究会・長野県教職員組合事務職員部	
	長野県高等学校教職員組合	